

授業科目名	【G】	文学Ⅱ	区分 選択	開講年次	【G】1	単位数	【G】2	
科目区分	基本科目							
授業形態	対面授業							
担当形態	単 独							
施行規則に定める科目区分又は事項等								
サブタイトル	川端康成掌篇作品の魅力			担当者	原 善			
授業概要	概要	日本の近代文学を代表する作家、川端康成の掌篇「掌の小説」の中の名作の幾つかを、精緻な読解のもとに読み味わう。各掌篇作品にこめられた川端独自のテーマの深さに触れることを通して、川端康成という作家の新たな魅力を知ること、川端への固定的なイメージを改める。 短編映画や漫画化というアダプテーションの諸相を参照することで、小説ジャンルの魅力を確認する。 ごく短い作品の中に凝縮された見事な日本語表現を味わうことで、日本語表現の可能性と、文学そのものの魅力を知る。						
	到達目標	<ul style="list-style-type: none"> それぞれの作品を精読して、その妙味を理解する。 川端康成の魅力を理解する。 日本語表現の豊かさを知る 文学・小説、とりわけ掌篇の魅力を知る。 						
履修条件	特になし。							
アクティブラーニングの方法	【○】	事前学習型	【－】	反転授業	【－】	調査学習	【－】	フィールドワーク
	【○】	双方向アンケート	【－】	グループワーク	【－】	対話・議論型授業	【－】	ロールプレイ
	【－】	プレゼンテーション	【－】	模擬授業	【－】	PBL	【－】	その他
ディプロマ・ポリシーとの関連性	DP(ディプロマ・ポリシー)①	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)②	－ (当てはまらない)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)③	◎ (よく当てはまる)						
	DP(ディプロマ・ポリシー)④	○ (やや当てはまる)						
他科目との関連性	文学Ⅰをあらかじめ履修することが望ましい。							
教科書	使用しない。毎回プリントを配布する。							
参考書	随時紹介する。							
評価方法	基本的には毎時間の授業内のリアクションペーパー(100%) (あるいはFormsへの回答)の点数の合計で評価する予定だが、受講人数によっては学期末レポート(その場合には50%)を課すこともありうる。							
フィードバック方法	毎時間回答回収後に採点基準を示すので、それによって自己評価をしてもらうが、Google Classroomにてリアクションペーパーのうち主だったものについてコメントを付け紹介し、課題を共有する。							
評価基準	上記授業単元の内容について、これをよく理解し、適切に表現できた者には「A」(うち特に優れたものには「S」)を与える。 単元の内容についての理解や表現に不適切な点がある者はその程度に応じて「B」または「C」とし、単元の内容についての理解自体が不十分な者はその程度に応じて「D」または「E」、評価不能の場合は「F」とする。							

授業 科目名	【G】 文学Ⅱ	区 分	開講年次	【G】1	単位数	【G】2
		選 択				
授業回数	授業内容					
1	ガイダンス(掌編／文学を読むことについて)：川端康成「心中」読解を通して読みの硬直性を正す 予習： ネットで調べるなりで川端康成に関する知識を得ておく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら本時の授業内容を確認して、柔軟な読みの必要性について認識を深める。(90分)					
2	川端康成「骨拾い」読解：一死を悼む欺瞞／書くことの意味 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
3	川端康成「バッタと鈴虫」読解：童心を幻想する感傷—短編漫画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
4	川端康成「硝子」読解：現実化する非現実あるいは小説のカー「セメント樽の中の手紙」との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
5	川端康成「弱き器」読解：孤児根性のもたらす失恋／小説と夢の同質性 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメで復習をして、さらにネットで調べて確認しておく。(90分)					
6	川端康成「金糸雀」読解：短編映画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： 忘れないうちに原作との比較をしておく。(90分)					
7	川端康成「夏の靴」読解：野生への憧れ 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
8	川端康成「有難う」読解：省筆の空白を読む—短編映画・短編漫画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
9	川端康成「処女作の祟り」読解：虚実の皮膜をめぐって 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
10	川端康成「笑わぬ男」読解：短編映画との比較 予習： 前時を振り返り作品を再読しておく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
11	川端康成「日本人アンナ」読解：様々な反転—短編映画・短編漫画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
12	川端康成「化粧」読解：窃視の愉楽／少女の持つ謎—短編漫画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
13	川端康成「ざくろ」読解：戦下の娘心／そこから得る生命の泉 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
14	川端康成「白馬」読解：死期の予感／幻視の失力—挿画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読する。(90分)					
15	川端康成「不死」読解：記憶による永生／永続する初恋—短編映画との比較 予習： 前時に配布されたプリントで作品を丁寧に読んでおく。(90分) 復習： レジュメを参考にしながら読みを確認するために作品を再読し、本時だけでなく授業全体のまとめを確認する。(90分)					
その他	基本的にはパワーポイントでの講義形式を中心とするが、その読みを相対化すべく各自の読みを対照させる形の、積極的な参加を期待したい。毎時間簡単なクイズを課すので、当該作品は必ず読んだ上で授業に臨んでほしい。					